

脚本家 山田太一展示コーナーについて

資料No.16

1 修正案の目的

本修正案は、当初、書斎・視聴コーナー等を3階会議室に集約して設置する計画について、展示の効果と施設全体の利用バランスの観点から見直しを行い、次のような配置とすることで来館者にとって利用しやすく、より良い展示コーナーを実現するとともに、図書館機能との両立した空間とすることを目的とするものです。

(1) インパクトのある展示空間の演出

フロア正面に、訪れた方が最初に目にする象徴的な書斎コーナーを設け、廊下を含めたフロア全体を展示空間として位置づけることにより、会議室・集会室等の利用者に対しても、山田氏の魅力を広くアピールします。

(2) 展示導線の明確化と回遊性の向上

書斎コーナーから視聴コーナーまでの廊下等に展示ケースを配置し、資料を順に鑑賞しながら奥の視聴コーナーへと進むことにより、山田氏の作品への理解を段階的に深められる導線を形成します。

(3) 会議室の多目的利用の確保と文化活動等との両立

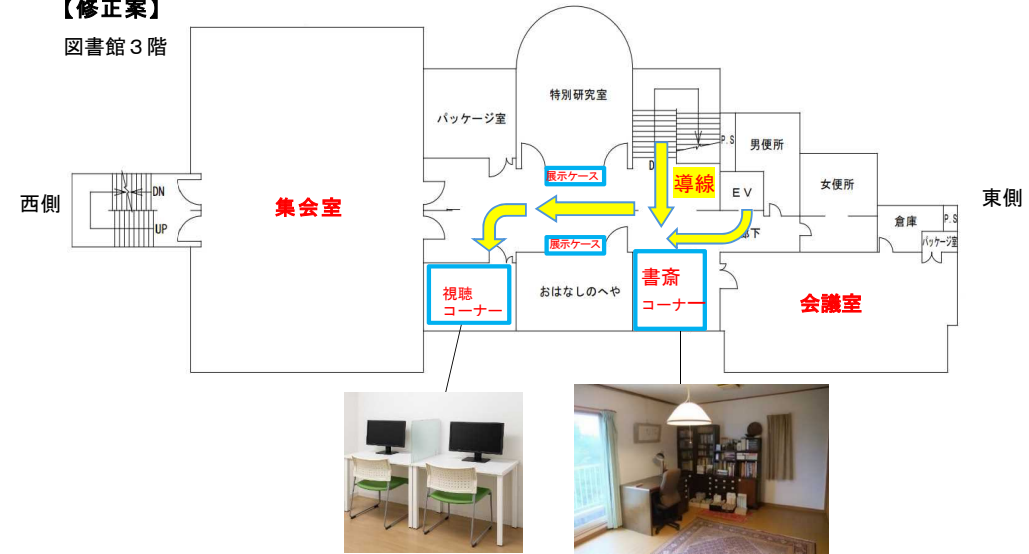
書斎・視聴コーナー等を独立して設けることにより、会議室の形状や収容人数を従前どおり維持し、展示イベント・文化活動等との両立を図ります。

(4) 資料閲覧・貸出への波及効果の創出

展示全体を通じて山田氏の作品に興味を持った来館者が1・2階にある山田氏の書籍をあわせて閲覧・貸出できるようにすることで、読書活動の一層の推進を図ります。

【修正案】

図書館3階



2 概算費用

3階フロア改修費	3,500千円
視聴コーナー機器・備品	450千円
防犯カメラ設置・移設	300千円
合 計	4,250千円

3 今後のスケジュール（案）

令和7年12月	総務文教・福祉常任委員会
令和8年1月	視聴作品申請
2月	3月補正予算計上
令和8年3月	入札・業者決定・契約
4月	工事着工
6月～7月	展示開始

【従前の案】

図書館3階

